

JGS	0525 0526	土の K_0 圧密非排水三軸試験 [$K_0\overline{CUC}, K_0\overline{CUE}$] (試験条件) (試験結果)	
-----	--------------	--	--

調査件名

試験年月日

試料番号 (深さ)

試験者

試料の状態 ¹⁾		土粒子の密度 $\rho_s^{(3)}$ g/cm ³	
供試体の作製方法 ²⁾		液性限界 $w_L^{(3)}$ %	
土質名称		塑性限界 $w_p^{(3)}$ %	
圧密中の排水方向	端面, 側面	設定圧密応力の方向	軸方向, 側方向
供試体 No.		圧密応力の荷重方法	漸増荷重, 段階荷重
圧密前	高さ H_0 cm		
	直径 D_0 cm		
	圧密前間隙比 e_0		
間隙圧係数 B	等方応力増加量 $\Delta\sigma$ kN/m ²		
	間隙水圧増加量 Δu kN/m ²		
	測定に要した時間 min		
	B 値		
圧密後	体積変化量 ΔV_c cm ³		
	軸変位量 ΔH_c cm		
	体積 V_c cm ³		
	高さ H_c cm		
	断面積 A_c cm ²		
	乾燥質量 m_s g		
	乾燥密度 ρ_{dc} g/cm ³		
	間隙比 $e_c^{(3)}$		
	軸方向応力 σ_{ac} kN/m ²		
	側方向応力 σ_{rc} kN/m ²		
強度特性	背圧 u_b kN/m ²		
	軸方向圧密応力 σ'_{ac} kN/m ²		
	側方向圧密応力 σ'_{rc} kN/m ²		
	応力比 $\sigma'_{rc} / \sigma'_{ac} (= K_0)$		
伸張縮	主応力差	[圧縮, 伸張] 強さ $(\sigma_a - \sigma_r)$ kN/m ²	
		軸ひずみ $\epsilon_f^{(3)}$ %	
	最大最小	間隙水圧 u_f kN/m ²	
		有効主応力 σ'_{af} kN/m ²	
	時	σ'_{rf} kN/m ²	
主応力比 [最大, 最小] 時	S_u / σ'_{ac}		
荷重計容量	N		
間隙水圧計容量	kN/m ²		
セル圧計容量	kN/m ²		
側方向ひずみの測定方法と容量			
ひずみ速度	%/min		
特記事項	供試体の破壊状況		

1) 試料の採取方法, 試料の状態 (塊状, 凍結, とさほぐされた) 等を記載する。

2) トリミング法, 負圧法の種別, 凍結試料の場合は解凍方法等を記載する。

3) 必要に応じて記入する。

[1 kN/m² ≒ 0.0102 kgf/cm²]